

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	Brew KASHIMA	A	○2-0	九州リーグ大分開幕おめでとうございます。 開幕に向け準備して頂いた、大分県サッカー協会の皆様、そして、ジェイリースFC・日本製鉄大分・九州総合SCの皆様、ありがとうございました。 今年は、開幕2連勝という幸先良いスターを切ることができましたが、第3節から5節は、昨年度の上位3チームと、しかもアウェイでの対戦が待っています。 この3試合で勝点1でも取れるように準備したいと思います。
2	NIFS KANOYA FC	H	○2-1	今シーズンもリーグ戦でお世話になります。皆様よろしくお願い致します。 最後になりますが、応援していただきましたファン・サポーターの皆様、ありがとうございました。
3	ジェイリースFC	A	●1-4	第3節は、ジェイリースFCさんとの試合でした。 ゲームの入りは良くタフにプレーできていましたが、早い時間帯に失点してしまいました。 ジェイリースさん選手個々のレベルが高く、局面を打開されるシーンが多かった試合内容で、まだまだ改善しなければならないと感じました。 これからも、チャレンジし続けるためにトレーニングに励んでいきたいと思えます。 対戦して頂いたジェイリースFCの皆様、審判団の皆様、運営に携わって頂いた皆様、大分県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。 最後になりますが、応援していただきましたファン・サポーターの皆様、ありがとうございました。
4	ヴェロスクロノス都農	A	●0-4	第4節はヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。 素晴らしいピッチでプレーさせて頂きましたが、終始押し込まれる展開のなかで失点を重ねて無得点で敗戦。 球際の強さやゴール前の迫力など各場面で差を感じましたが、選手は肌で感じる事ができ、今後の糧になると信じています。 今後も1試合ずつ成長できるように取り組んでいきます。 対戦していただいたヴェロスクロノス都農の皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
5	FC延岡AGATA	A	●0-1	第5節はFC延岡AGATAさんとの試合でした。 90分間を通して粘り強くタフに闘うことはできましたが、後半に失点してしまい敗戦。 縦に速い攻撃が脅威で、攻守の切り替えも速く、奪った瞬間のミス誘発されるシーンが目立ちました。 プレッシャーが速いなかでもミスを減らすこと、カウンターとボール保持の使い分けをまだまだ改善しなければならないと感じました。 対戦していただいたFC延岡AGATAの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、そして延岡まで応援に駆けつけていただいたサポーターの皆様、ありがとうございました。
6	KAJIKI F.C.	A	●0-2	第6節はKAJIKI FCさんとの試合でした。 1試合を通してミスが多く、決定機もいくつかありましたが決めきれずズルズルと時間が経つ中で、終了間際に連続失点で敗戦。 まだまだ改善すべき点が多いですが、出来ている点を継続し改善し続けていきたいと思えます。 対戦して頂いたKAJIKI FCの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、鹿児島県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
7	川副クラブ	H	○4-0	第7節は川副クラブさんとの試合でした。 ホーム開幕戦で勝利が欲しいなか、気持ちの入ったプレーで立ち上がりから取り組むことができました。 先制点を奪うことができ、危険なシーンも何とか守りきって、無失点で終わることができたことは良かったです。前期も残り2試合なので、良い準備をして挑みたいと思えます。 対戦して頂いた川副クラブの皆様、審判団の皆様、運営に携わって頂いた皆様、福岡県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
8	日本製鉄大分	A	○4-0	第8節は日本製鉄大分サッカー部さん、第9節は九州総合スポーツカレッジさんとの試合でした。 2試合とも前半に先制点を奪うことができ、良い流れのまま追加点を重ね連勝することができました。 疲労の溜まるなか集中を切らさず闘い続けた選手に感謝したいと思います。
9	九州総合スポーツカレッジ	H	○4-1	暑さも厳しくなりますが、後期に向けて日々のトレーニングからしっかりと取り組んでいきたいと思えます。 対戦して頂いた日本製鉄大分サッカー部の皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、審判団の皆様、運営に携わって頂いた皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
10	Brew KASHIMA	H	△0 - 0	第10節はBrew KASHIMAさん、第11節はNIFS KANOYA FCさんとの試合。 2試合とも多くの決定機を逃してしまい、90分を通して強度を保つことができませんでした。 その結果、1分1敗という悔しい2試合になりました。この反省を次節からの試合に活かしていきたいと思います。
11	NIFS KANOYA FC	A	●1 - 3	対戦して頂いたBrew KASHIMAの皆様、NIFS KANOYA FCの皆様、審判団の皆様、大分県サッカー協会の皆様、運営をして頂いたジェイリースフットボールクラブ・日本製鉄大分サッカー部・九州総合スポーツカレッジの皆様、ありがとうございました。
12	ジェイリースFC	H	●1 - 4	第12節はジェイリースFCさんとの試合でした。 前期は完敗だったので、結果はもちろん内容にもこだわろうと送り出しましたが、1対1の強度、チャレンジ&カバー、クロスの対応にまだまだ課題を感じる内容と結果になってしまいました。失点をせずにチャンスをうかがう時間をどれだけ長く保てるか、チャンスが来た時に決めきるところを次節もチャレンジしたいと思います。 対戦して頂いたジェイリースFCの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、福岡県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
13	ヴェロスクロノス都農	H	●1 - 6	第13節はヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。 前節同様、前期に完敗した相手に対して、いかにチャレンジできるかを掲げた試合でした。 前半の早い時間帯に連続失点してしまい、雨でピッチ状況も悪いなかで、技術の差、フィジカルの差を感じる試合になってしまいました。 対戦して頂いたヴェロスクロノスの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、福岡県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
14	FC延岡AGATA	H	●0 - 7	第14節はFC延岡AGATAさんとの試合でした。 球際、出足、パス&ムーブに終始圧倒された試合になってしまいました。暑さもありましたが条件は同じ、勝利への執念で負けており、大敗という結果に終わりました。 後期に入って未勝利（1分4敗）なので、次節は勝利できるよう準備したいと思います。 対戦して頂いたFC延岡AGATAの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、福岡県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
15	KAJIKI F.C.	H	○3 - 0	第15節はKAJIKI F.C.さんとの試合でした。 危ないシーンが何度もありましたが、何とか耐えて無失点で勝利することができ、連敗を止めることができました。 内容に関しては、満足できるものではありませんが、少しずつ上積みできればと思います。 対戦して頂いたKAJIKI F.C.の皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、福岡県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
16	川副クラブ	A	●0 - 1	第16節は川副クラブさんとの試合でした。 チャンスを決めきることができずに時間だけ経過し、その後失点。引いて守る相手を打開出来ずに、ミスが増え逆にカウンターをくらう悪循環。 少しでも個々の質を高め、チームの力に還元できるよう取り組みます。 対戦して頂いた川副クラブの皆様、審判団の皆様、運営に携わっていただいた皆様、佐賀県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。
17	日本製鉄大分	H	○2 - 1	第17節（土）は日本製鉄大分サッカー部さん、第18節（日）は九州総合スポーツカレッジさんとの試合で、今期のリーグ最終節なので、連勝で締めくくろうと挑みました。 2試合とも多くの選手を出場させることができ連勝できたことは、素直に良かったと思います。しかしながら、チームとしても個人としても反省点が多くあった試合でした。 チャンスを決めきる力、攻守の切替時の強度、攻撃の時の精度など、向上できるように取り組みます。
18	九州総合スポーツカレッジ	A	○7 - 1	対戦して頂いた日本製鉄大分の皆様、九州総合スポーツカレッジの皆様、審判団の皆様、運営のヴェロスクロノス都農・FC延岡AGATAの皆様、宮崎県サッカー協会の皆様、ありがとうございました。 最後に、全国社会人サッカー選手権では九州代表として恥ずかしくない試合ができるよう頑張ります。1年間ありがとうございました。